

(13) 財団法人 米子勤労総合福祉センター経営状況報告書

一 法人の概要

- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 名 称 | 財団法人 米子勤労総合福祉センター |
| 2 | 目 的 | 勤労総合福祉施設を運営するとともに、勤労者の福祉の向上に関する事業を総合的に行い、もって勤労者の福祉の向上に寄与することを目的とする。 |
| 3 | 設立許可年月日 | 昭和49年3月29日 |
| 4 | 設立登記年月日 | 昭和49年4月9日 |
| 5 | 基本財産 | 出えん金 200,000円
鳥取県出えん金 100,000円
米子市出えん金 100,000円 |
| 6 | 役員 | 理事 11人 監事 3人
理事長 岡本清治
副理事長 山口祥義 (鳥取県商工労働部長)
" 植田 收 (米子市経済部長)
専務理事 岩崎圭甫
常務理事 木村幸史
理事 武本 淳 (株式会社テクノフーズ代表取締役)
" 坂根 嘉津絵 (シャルマン美容室)
" 江原 保 (有限会社オフィス・イー代表取締役)
" 松浦 卓 (株式会社さんれいフーズ執行役員人事部長)
" 大谷 正明 (伯仙商工会理事)
" 小田 常人 (株式会社鳥取銀行常務執行役員)
監事 住田 篤美 (米子市代表監査委員)
" 原 孝 (西部地域中小企業支援センターコーディネーター)
" 宇野 松人 (株式会社山陰合同銀行常務取締役) |
| 7 | 職員 | 9人 |
| 8 | 事務所 | 米子市尾高2377番地 |

二 平成17年度事業実施状況

1 施設の概要

- (1) 所在地 米子市尾高2377番地
- (2) 敷地 65,516㎡
- (3) 建物 鉄筋コンクリート6階建・延床面積4,711㎡
- (4) 宿泊定員 97人
- (5) 主な設備
ア 客室 20室（洋室1・和室18・身障者洋室1）
イ 宴会場 1室
ウ 会議・研修室 6室
エ レストラン・喫茶・売店
オ 人工温泉大浴場（日帰り入浴可）
カ テニスコート（クレー仕上げ2面）
キ 駐車場60台

2 施設利用状況

宿泊7,152人、宴会9,789人、会議・研修6,747人、結婚式2組、披露宴104人、食堂4,518人、喫茶9,243人、売店3,046人、大浴場16,508人、その他5,301人、合計62,408人の利用があった。

財団法人 米子勤労総合福祉センター
収 支 計 算 書

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
I 基本財産運用収入	1,000	112	888	
1 基本財産利息収入	1,000	112	888	
II 事業収入	145,000,000	137,990,823	7,009,177	
1 利用料収入	145,000,000	137,990,823	7,009,177	
(1) 施設利用料収入	138,030,000	131,394,112	6,635,888	
(2) 売店収入	6,970,000	6,596,711	373,289	
III 事業外収入	650,000	630,735	19,265	
1 雑収入	650,000	630,735	19,265	
入				
当期収入合計(A)	145,651,000	138,621,670	7,029,330	
前期繰越収支差額	△ 76,898,000	△ 75,299,915	△ 1,598,085	
収入合計(B)	68,753,000	63,321,755	5,431,245	

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
	I 管理費	58,112,000	57,112,754	999,246	
	1 職員給与費	12,217,000	12,216,893	107	
	2 事務費	45,895,000	44,895,861	999,139	
	II 事業費	95,539,000	93,849,614	1,689,386	
	1 職員給与費	44,016,000	42,599,271	1,416,729	
	2 業務費	49,903,000	49,670,150	232,850	
	3 支払利息	1,560,000	1,562,193	0	雑費より
		2,193			2,193円
	4 雑費	60,000	18,000	39,807	支払利息へ
支		△ 2,193			2,193円
出					
当期支出合計 (C)		153,651,000	150,962,368	2,688,632	
当期収支差額(A) - (C)		△ 8,000,000	△ 12,340,698	4,340,698	
次期繰越収支差額(B) - (C)		△ 84,898,000	△ 87,640,613	2,742,613	

財団法人 米子勤労総合福祉センター
貸借対照表

(平成18年3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 及 び 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
I 流動資産	4,204,772	I 負債	96,011,972
1 現金預金	732,987	1 流動負債	96,011,972
(1) 普通預金	719,233	(1) 未払金	13,862,610
(2) 現金	13,754	(2) 未払消費税	781,200
2 売掛金	1,815,062	(3) 短期借入金	59,500,000
3 貸倒引当金	△ 18,000	(4) 買掛金	20,063,207
4 商品	576,889	(5) 前受金	528,826
5 原材料	588,531	(6) 預り金	1,276,129
6 貯蔵品	454,156		
7 前払費用	55,147	II 正味財産	62,584,328
		(うち基本金)	(200,000)
II 固定資産	154,391,528	(当期正味財産減少額)	(△ 12,340,698)
1 基本財産	200,000		
(1) 基本財産定期預金	200,000		
2 その他の固定資産	154,191,528		
(1) 構築物	150,882,501		
(2) 電話加入権	175,584		
(3) 機械・装置	262,696		
(4) 車両運搬具	2,175,860		
(5) 工具・器具・備品	694,887		
合 計	158,596,300	合 計	158,596,300

三 平成18年度事業計画

※年間計画としているが、財団の解散手続きに併せて計画内容の変更を予定

1 施設の管理及び運営

県及び米子市から建物を無償で借り受け、地域の勤労者に親しまれ、愛されることを主眼にした総合福祉施設となるため、利用客の要望に対して質の高いサービスと料理の提供を実践する。

2 営業誘客計画

宿泊8, 460人、宴会13, 400人、会議・研修9, 100人、結婚式2組、披露宴100人、食堂5, 500人、喫茶9, 000人、売店4, 300人、大浴場17, 100人、その他8, 000人、合計74, 960人を見込み、総合施設の利点を活用し、利用者層の拡大を図りサービス精神に徹し、気軽に利用でき、愛される施設とする。

3 施設の利用・集客促進

(1) 利用客の安全対策

- ① 厨房器具の衛生管理と食材の品質管理の徹底
- ② 防災体制の確立

(2) 商品化計画

- ① 季節感のある昼食企画シリーズの創作
- ② 平日、宿泊オフシーズン企画の立案
- ③ 宴会（慶弔等）パックの充実

(3) 営業活動

- ① 地元自治会、県・米子市及び外郭団体等への積極的な営業活動の実施
- ② 事業所、学校、各種団体の研修利用のPR
- ③ インターネットを活用した新規宿泊客の獲得
- ④ マスメディア等を活用した季節の話題（紫陽花、梅等）の提供

(4) 職員の資質の向上と研修

- ① 資質向上のための定期的なミーティングの実施や挨拶・気配りの徹底
- ② 各種研修・講習会等への参加

4 財団の解散について

経営の改善が図れない状況を踏まえ、理事会において「米子ハイツ」の運営を継続することは困難とされ、財団での運営は平成18年9月末までとされた。

今後、県と米子市が進めている後利用等の検討状況に応じて、財団の解散手続きを行う。

財団法人 米子勤労総合福祉センター
収 支 予 算 書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 基本財産運用収入	1	1	0	
1 基本財産利息収入	1	1	0	
II 事業収入	165,000	145,000	20,000	
1 利用料収入	165,000	145,000	20,000	
(1) 施設利用料収入	156,274	138,030	18,244	
(2) 売店収入	8,726	6,970	1,756	
III 事業外収入	500	650	△ 150	
1 雑収入	500	650	△ 150	
入				
当期収入合計(A)	165,501	145,651	19,850	
前期繰越収支差額	△ 84,898	△ 76,898	△ 8,000	
収入合計(B)	80,603	68,753	11,850	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 管理費	59,466	58,112	1,354	
1 職員給与費	12,200	12,217	△ 17	
2 事務費	47,266	45,895	1,371	
II 事業費	103,035	95,539	7,496	
1 職員給与費	45,772	44,016	1,756	
2 業務費	55,715	49,903	5,812	
3 支払利息	1,488	1,560	△ 72	
4 雑費	60	60	0	
支				
出				
当期支出合計(C)	162,501	153,651	8,850	
当期収支差額(A) - (C)	3,000	△ 8,000	11,000	
次期繰越収支差額(B) - (C)	△ 81,898	△ 84,898	3,000	

(注) 借入金限度額 60,000千円